

イチイ科

キャラボク

Taxus cuspidata Sieb. et Zucc. var. *nana* Hort. ex Rheder

兵庫県ランク… B

環境省ランク… ー

■ 県内分布

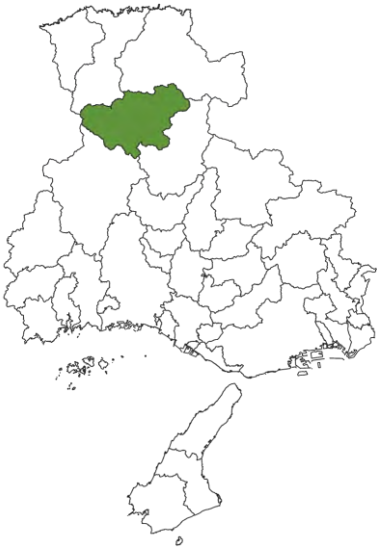
養父市

■ 国内分布

北海道、色丹島、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

氷ノ山の古生沼周辺にのみ生育する。2020年版での新規掲載種。

■ 保護上の留意点

ー

■ 種の概要

イチイの変種で、幹の下部が地をはって低木状になる。枝葉は密生し、葉はイチイよりやや幅が広く、らせん状に互生する。花は3-4月に咲き、種子は10月頃に赤く熟す。よく庭園に植えられる。